

タイトル:10 年越しの鼓動、最高峰の相棒と踏んだ千里浜。

私にとっての SSTR は、昨日今日始まったものではありません。あの日、千里浜を走るライダーの姿に一目惚れしてから、私の「10 年計画」が始まりました。「いつか、バイクの最高峰・ゴールドウイングで、あの砂浜のゴールゲートをくぐるんだ」その夢だけを胸に、10 年間コツコツと、一日も欠かさずお金を貯め続けました。

そして今年、ついに手に入れた憧れの相棒のスクリーンに、念願のゼッケン「2611」を貼り付けました。倉敷からの道中、地平線を目指して走る一キロ一キロは、私の 10 年間の道のりそのものでした。夕陽に照らされた千里浜の砂を踏み、貝汁をすすったあの瞬間の震えるような感動は、一生忘れません。

この完走は、ゴールではなく新たな幕開けです。10 年かけて手に入れたこの相棒とともに、これからも私の人生の「大切なライフイベント」として、毎年必ずこの聖地へ帰ってきます。

